

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム すみよし	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 セイワ ・代表者名 理事長 石野 厚 ・住所 川崎市高津区末長1-3-13	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 84 人) 在籍者数 83人(平成29年3月31日現在:入院等不在者を含む)																												
	<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>32</td> <td>44</td> <td>0</td> <td>83</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	0	0	7	32	44	0	83												
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																					
	利用者数	0	0	7	32	44	0	83																					
②通所介護事業(通所定員 4月～1月30人/日、2月～3月35人/日) 年間延べ利用者数 7,542人:定員に対する稼働率4月～1月82.4%、2月～3月65.4%																													
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>674</td> <td>684</td> <td>664</td> <td>665</td> <td>687</td> <td>620</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>637</td> <td>622</td> <td>575</td> <td>546</td> <td>543</td> <td>625</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	674	684	664	665	687	620		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	637	622	575	546	543	625	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	674	684	664	665	687	620																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	637	622	575	546	543	625																							
利用実績	③短期入所事業(通所定員 16人) 年間延べ利用者数 6,140人:定員に対する稼働率105.1 %																												
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>496</td> <td>503</td> <td>542</td> <td>538</td> <td>541</td> <td>531</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>594</td> <td>551</td> <td>519</td> <td>495</td> <td>325</td> <td>505</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	496	503	542	538	541	531		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	594	551	519	495	325	505
		4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
	延べ利用者数	496	503	542	538	541	531																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	594	551	519	495	325	505																							
④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成29年3月分)																													
<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>61</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	18	15	10	14	4	0	61													
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																						
管理者数	18	15	10	14	4	0	61																						

収支実績	①特別養護老人ホーム事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>283,834,245</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>73,387,175</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>12,635,141</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>369,856,561</td> </tr> </table>	介護料収入	283,834,245	利用者等利用料収入	73,387,175	その他の事業収入	12,635,141	合計	369,856,561	(支出) (単位:円)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>221,620,856</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>56,654,659</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>66,409,194</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>344,684,709</td> </tr> </table>	人件費	221,620,856	事業費	56,654,659	事務費	66,409,194	合計	344,684,709
	介護料収入	283,834,245																		
	利用者等利用料収入	73,387,175																		
	その他の事業収入	12,635,141																		
合計	369,856,561																			
人件費	221,620,856																			
事業費	56,654,659																			
事務費	66,409,194																			
合計	344,684,709																			
		(収支差額)	25,171,852																	
	②通所介護事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>72,702,500</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>6,518,881</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>3,213,193</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>82,434,574</td> </tr> </table>	介護料収入	72,702,500	利用者等利用料収入	6,518,881	その他の事業収入	3,213,193	合計	82,434,574	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>54,649,876</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>8,252,549</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>11,309,206</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>74,211,631</td> </tr> </table>	人件費	54,649,876	事業費	8,252,549	事務費	11,309,206	合計	74,211,631
介護料収入	72,702,500																			
利用者等利用料収入	6,518,881																			
その他の事業収入	3,213,193																			
合計	82,434,574																			
人件費	54,649,876																			
事業費	8,252,549																			
事務費	11,309,206																			
合計	74,211,631																			
		(収支差額)	8,222,943																	
	③短期入所事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>56,849,947</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>15,927,879</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>27,251</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>72,805,077</td> </tr> </table>	介護料収入	56,849,947	利用者等利用料収入	15,927,879	その他の事業収入	27,251	合計	72,805,077	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>33,148,500</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>10,261,185</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>10,454,195</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>53,863,880</td> </tr> </table>	人件費	33,148,500	事業費	10,261,185	事務費	10,454,195	合計	53,863,880
介護料収入	56,849,947																			
利用者等利用料収入	15,927,879																			
その他の事業収入	27,251																			
合計	72,805,077																			
人件費	33,148,500																			
事業費	10,261,185																			
事務費	10,454,195																			
合計	53,863,880																			
		(収支差額)	18,941,197																	
	④居宅介護支援事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>10,323,437</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>284,844</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>26,600</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,634,881</td> </tr> </table>	介護料収入	10,323,437	利用者等利用料収入	284,844	その他の事業収入	26,600	合計	10,634,881	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>16,442,473</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>22,443</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>868,925</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,333,841</td> </tr> </table>	人件費	16,442,473	事業費	22,443	事務費	868,925	合計	17,333,841
介護料収入	10,323,437																			
利用者等利用料収入	284,844																			
その他の事業収入	26,600																			
合計	10,634,881																			
人件費	16,442,473																			
事業費	22,443																			
事務費	868,925																			
合計	17,333,841																			
		(収支差額)	▲ 6,698,960																	
	(収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>423,710,129</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>96,118,779</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>15,902,185</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>535,731,093</td> </tr> </table>	介護料収入	423,710,129	利用者等利用料収入	96,118,779	その他の事業収入	15,902,185	合計	535,731,093	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>325,861,705</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>75,190,836</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>89,041,520</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>490,094,061</td> </tr> </table>	人件費	325,861,705	事業費	75,190,836	事務費	89,041,520	合計	490,094,061
介護料収入	423,710,129																			
利用者等利用料収入	96,118,779																			
その他の事業収入	15,902,185																			
合計	535,731,093																			
人件費	325,861,705																			
事業費	75,190,836																			
事務費	89,041,520																			
合計	490,094,061																			
		(収支差額)	45,637,032																	

サービス向上の取組	<p>○サービス向上のため、法人独自で費用を捻出し、施設設備等ハード面の整備を行った。</p> <p>○「かながわ福祉サービス第三者評価推進機構」の第三者評価において、特別養護老人ホームの事業運営に対する自己評価と、施設独自の利用者・家族アンケートが、ニーズを反映したサービス提供として、総合的に優良との評価を得た。第三者評価において指摘された事項への対策に真摯に取り組んでいる。また、施設に対する客観的な評価が職員の大きな自信と誇りにつながったことで、利用者・家族との信頼関係を深めながら、更なる業務改善に向けた取組へ好循環を生んでいる。</p> <p>○積極的な空床利用の促進と社会貢献に努めている。新規入所者の獲得に向け関東全域を対象として調査を進め早期の入居につなげた。入居者が入院となった「空床ベッド」について、短期入所利用者に積極的な声かけを行ったり、区の関係機関より相談のあった、徘徊・高齢者虐待・介護者不在(介護者入院)等のケースを緊急入所として受け入れたり、また、「養護老人緊急一時入所事業」を活用して要介護認定を受けていない在宅高齢者を受け入れた。また、養護学校からの職業体験を通して、そのうち1名を非常勤職員として採用した。</p> <p>○地域で行われる講座やイベントなどへ積極的な参加協力を通して、地域からの相談しやすい体制づくりを進め、事業理念である「集客から創客へ」を基に地域における福祉施設の理解と地域福祉の活性化にも努めている。</p>
-----------	---

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点	
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8	
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか				
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか				
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8	
		感染症への対策は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>「かながわ福祉サービス第三者評価推進機構」の第三者評価を受審により指摘された事項を真摯にうけとめ、対策を講じた。ボランティアを年間延べ1000人受け入れ定期的な活動を行い利用者の楽しみにつなげている。ボランティア懇談会でボランティアとの懇親を深める中で利用者についての新たな情報を入手し相互理解と処遇の改善・向上に努めている。近隣の中学校の職業体験や各種資格取得の介護実習を積極的に受け入れるなか、養護学校からの職業体験を通して、そのうち1名を非常勤職員として採用し社会貢献にも努めている。地域で行われる講座やイベントなどへ積極的な参加協力を通して、地域からの相談しやすい体制づくりを進め、事業理念である「集客から創客へ」を基に地域における福祉施設の理解と地域福祉の活性化にも努めている。</p>						
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4	
		支出に見合う効果は得られているか				
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか				
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4	
		収入増加のための具体的な取組が為されているか				
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4	
		事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>通所介護フロアのLED化、水道設備機器の交換を行い結果として光熱水費の昨年と比べ大幅な削減を図った。新オムツを導入し、利用者の皮膚トラブルの軽減、職員の負担軽減、コスト面でも25%の削減につなげた。インカム(小型無線機)を実用化し、ナースコールに対する迅速な対応、職員間の連携強化、介護の効率化を図った。看取りケアの実施で入院数の減少及び看取り介護加算の取得、入院不在による短期入所者の空床ベッド活用、本人所者に対する積極的な調査、健康診断書の早期取得支援、緊急入所の受入れ等を積極的に行い、空床ベッド数を減らすことに努めている。利用者の預り金について四半期毎に家族(身元保証人)に残高報告を行う等、「預り金取扱要領」に基づき適正に管理している。平成29年2月より、会計要領の改訂を行い、新たにインターネットバンキングを使用した預り金の取扱いを開始。伝送業務にも複数職員の立会いを義務付け、書類の決裁時と伝送時の2重チェックを行うことで管理体制を強化した。</p>						
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	5	10	
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか				
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8	
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか				
			業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	10	4	8	
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)				
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>施設独自の負担で修繕等の工事を行うなど住環境の改善につなげた。特別養護老人ホームにおける「排泄」の改革(他施設見学、オムツメーカーの検討の後、新しいオムツに変更)による利用者一人ひとりの状態に合う紙オムツと当て方の再検討から利用者の皮膚トラブルの軽減、職員の負担の軽減、コスト削減につなげた。また、夕食後に事故件数が多いことを踏まえ、夜勤業務(排泄介助時間や清拭製品・方法等)の見直しを行い、事故件数の減少につなげた。インカム(小型無線機)を実用化し、ナースコールに対する迅速な対応、職員間の連携強化、介護の効率化を図った。第三者評価で指摘された「利用者・家族からの具体的な意見について確認し要望・改善を要する事項」について、家族懇談会にて反映し具体策を検討、「第三者委員」の設置に向けて協議している。通所介護、居宅介護支援では独自に利用者・家族に対し満足度調査を実施し概ね満足の評価を得た。家族からの苦言等は、現場職員と共に改善策を検討し、改善策を家族へ示し、ニーズを反映したサービス提供に努めている。看取りケアについて、研修の実施やマニュアルの見直し、看護・介護職員による自発的な居室の彩りや家族との交換日記等、利用者・家族に寄り添ったケアに努めている。</p>						

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4	
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか				
	担当者のスキルアップ	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	10	4	8	
		業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか				
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4	
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か				
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4	
		個人情報の管理は適切に行われているか				
	(評価の理由) 入居者への相談業務、退院送迎、カンファレンス等の処遇を手厚くするため介護支援専門員を加配している。 職員に対する研修において、地域での役割や仕事のやりがいにつながるアプローチ、関係部署との関係構築、家族との信頼関係の大切さなどの理解を促し、チームとしてのアプローチ力、介護技術の向上を図っている。 職員のストレスチェックの実施と並行し、より福祉現場に適合したものとするため独自調査を行い、介護職員がどのような場面でストレスを感じるかを把握。委員会にて職場課題の解決に向けた意見交換研修を行い、職場環境の整備に努めている。 事故防止に向け各種マニュアルを整備し、随時見直しを実施。毎月行う事故防止委員会において事故の集計と分析、各フロア毎の事故対応策の検討・協議事項の確認、事故予防につなげる備品の購入検討。事故防止、防災を見据えた研修を行い、また、当事者以外の職員にも状況が伝わり易くなるよう事故報告書の記載方法を再検討、改善して情報共有と事故予防に努めている。 従事している全職員への「個人情報保護規程」の配布と「個人情報保護に関する自己点検チェック表」を配布し自己点検を実施し、自己意識の確認と併せて集計結果の周知を行い、個人情報の適切な管理方法・取扱いについて周知徹底を図っている。					
	適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。						
施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか						
施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか						
外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか						
設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか						
(評価の理由) 衛生委員会で施設内の不安箇所について確認を行い、全職員・夜間警備員からすぐに報告を上げられる体制を整え、些細な不具合箇所についても早期発見と対応に努めている。 運行日誌は紙媒体で管理するが、業務日誌及び連絡帳作成はパソコンソフトを使用し、全事業において電子媒体による業務管理を行うなど簡素化・効率化を図っている。 ボランティアの協力の下、施設の清潔な環境の維持に努めている。 施設設備の維持・管理については定期設備点検実施後に報告書の提出を義務付け、修繕履歴等についても見積書と併せて綴り、鍵のかかる書庫に保管し管理。保管期限の切れている個人情報については各部署の代表者が破棄を行い、倉庫のスペースを確保した。 備品の整備等については、適宜修理更新を行うなど適正な管理に努めている。						

4. 総合評価

評価点合計	80	評価ランク	A
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>昨年度に続き施設独自の負担で修繕等の工事をし住環境の改善につなげている。 常に業務改善と質の高いサービス提供を心がけ、施設独自で設定した目標利用率の達成に向け職員一丸となって取り組む姿勢が評価できる。 地域貢献、社会貢献に努めている。 毎年罹患者が出ていることから、インフルエンザの蔓延を予防する対策の強化を期待したい。</p>
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし
